

## 「第34期はなやまボランティアスクール」開催要項

### 1 趣 旨

ボランティア活動に必要な理論と技術についての実践的な研修を行うとともに、体験活動の指導者や支援者としての技術とボランティア活動に積極的に取り組む意欲を高める。

### 2 目 標

○青少年教育施設におけるボランティアの役割とボランティア活動について理解する。

○自然体験活動の指導方法や救命救急法と安全管理などボランティアとしてすぐに生かせる知識や技術を習得する。

○参加者や先輩ボランティアとのふれあいを通して、ボランティアとしての意欲を高め、研修終了後ボランティアとして活動する。

3 主 催 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立花山青少年自然の家

4 期 日 平成25年4月27日（土）～4月29日（月・祝）【2泊3日】

5 場 所 国立花山青少年自然の家 及び 施設周辺フィールド

6 対 象 者 高校生以上のボランティア活動を志す方（一般成人・学生・高校生）20名

7 参加者経費 4,000円  
【内訳】食費3,200円（朝2回、昼2回、夕2回、野外炊飯・交流会も含む）、  
傷害保険代300円、シーツ等洗濯費用200円、資料代等300円

8 持 ち 物 参加費・野外活動に適した服装（寒さ汚れに応じることのできる服装）・運動靴  
着替え・上履き・筆記用具・洗面用具・タオル大小・雨具・軍手・リュックサック  
水筒・健康保険証（写しでも可）等

### 9 講 師

#### ◆「青少年教育の理解」

「ボランティア活動の意義」

「青少年教育施設におけるボランティア活動の理解」

講師：NPO 法人野外遊び喜び総合研究所 主宰（理事長） 中嶋 信 氏

#### ◆「救命救急法」

講師：栗原市消防本部職員

#### ◆「HABプログラム体験」

講師：国立花山青少年自然の家職員

#### ◆「青少年教育施設の現状と運営」

講師：国立花山青少年自然の家職員



## 10 日程(予定)

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
4/27 (土)	※昼食は各自でおとりいただき、ご集合ください。(注文することもできます)					送迎 ・ 受付	開 講 式	<講義Ⅰ> 青少年教育施設の 現状と運営	[実習Ⅰ] HAB プログ ラム① アイスプレ イク	夕 食	<講義Ⅱ> 青少年教育 の理解	入 浴 ・ 自 由	就 寝	
4/28 (日)	身 支 度 ・ 朝 食	<講義Ⅲ> ボランティア活動の 意義 <講義Ⅳ> 青少年教育施設にお けるボランティア活 動の理解	[実習Ⅱ] HAB プログラム② 野外活動エリアを知ろう オリエンテーリング  ※昼食を含む					[実習Ⅲ] HAB プログラム③ 環境に配慮した野外炊飯 &エコキャンプファイヤー 体験	先 輩 ボ ラ ン テ ィ ア と の 交 流 会	入 浴 ・ 自 由	就 寝			
4/29 (月・祝)	整 理 ・ 清 掃	[実習Ⅳ] 救命救急法	昼 食	ボ ラ ン テ ィ ア が 関 わ る 事 業 説 明 と 法 人 ボ ラ ン テ ィ ア 登 録 に つ い て	閉 講 式									

## 11 交通案内

東北新幹線くりこま高原駅と高速バス栗原市役所前から、国立花山青少年自然の家までの送迎をいたしますので、別紙参加申込書に希望をご記入ください。

### 【迎え】4/27(土)

- ・新幹線くりこま高原駅発 13:10(新幹線上り12:56着、下り13:04着)
- ・高速バス栗原市役所前発 13:20(高速バス 13:15着)

### 【送り】4/29(月・祝)

- ・高速バス栗原市役所前着 15:40(高速バス 15:42発)
- ・新幹線くりこま高原駅着 15:50(新幹線上り16:02発、下り16:05発)

## 12 その他

○所定の内容を履修された方には修了証が交付されます。また、国立青少年教育振興機構本部に登録し、国立花山青少年自然の家をはじめとする全国28施設でのボランティア活動が可能となります。

○本事業で撮影した写真などを広報等で使用させていただくことがあります。また、参加申込書にご記入いただいた内容につきましては、本事業のために使用し、他の目的で用いることはありません。

## 13 参加申込み

参加申込書に必要事項を記入の上、4月19日(金)までにメール、FAXまたは郵送にてお申し込みください。お申し込みいただき次第、詳しいご案内をお届けいたします。

〒987-2593 宮城県栗原市花山字本沢沼山 61-1

tel: 0228-56-2311/ fax: 0228-56-2469

E-mail: hanayama@niye.go.jp http://hanayama.niye.go.jp/

本事業担当 企画指導専門職 松川 仁紀